

用意する物



コンクリートとモルタルの混合比

●コンクリートの混合比

一般的にはセメント1に対して砂3、砂利6にしますが、さらに強度を必要とするときは1:2:4にします。この割合で混合し、でき上がったコンクリートの量は、入れた砂利の量と同じになります。ですからバケツ3杯分のコンクリートがほしい場合はセメント砂0.5杯、砂1.5杯、砂利3杯となります。

必要なコンクリートの量	セメント	砂	砂利
バケツ3杯	0.5杯	1.5杯	3杯
必要なコンクリートの量と同じ	1杯	3杯	6杯
砂利の量の1/2	0.5杯	1.5杯	3杯
砂利の量の1/6	0.5杯	1.5杯	3杯

●モルタルの混合比

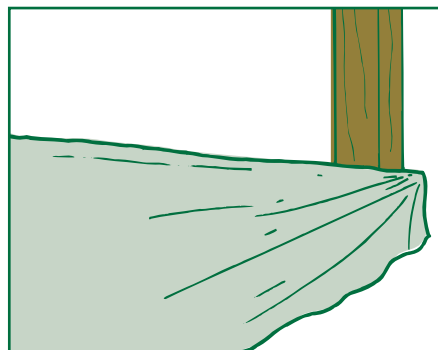
内壁や外壁、土間打ち、テラス、ブロックや煉瓦積み、タイル貼り等の場合はセメント1に対して砂3です。しかし天井などに使う場合は1:2にします。

	セメント	砂	使用場所
ノロ	1	—	タイル目地、ヒビ割れなどの補修用
モルタル	1	2	天井
モルタル	1	3	内壁、外壁、ブロック、その他

ここがポイント!

コンクリートの養生

モルタルやコンクリートは急激に乾燥させると表面にひびが入ります。そこでコンクリートを打ち終わったら表面に段ボールやシート等で覆い、乾いてきたら少し水をまくようにして、ゆっくりと固くさせていきます。その期間が長ければ長いほど強度のあるコンクリートが作れます。特に日差しが強い夏場は乾燥が早いので、打ち水は早めにしましょう。もしどうしても早く使用したいという場合は速乾セメントを使ってください。狭い範囲に限られますが、早く固まります。



サービスのご案内



配達・ベカン便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーづくり

●クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

©無断転載は禁止します

コンクリートの作り方

自分でやってみよう!

セキチュー D.I.Y

21

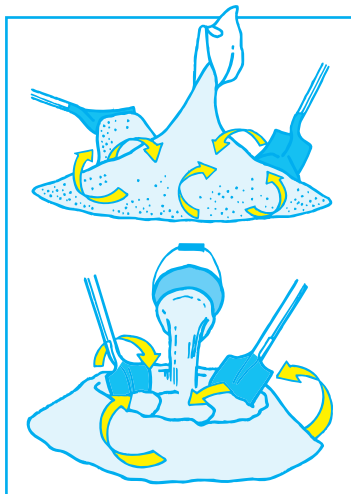


杭を埋めたり、庭にちよつとしたコンクリートの台を作ったり、下水回りをじめじめしないようにコンクリート床にしたりと、一般の住まいでも、コンクリートを使いたいことがあります。そんなとき、業者に頼むと大げさになって、費用もかかってしまいます。ちよつとしたところなら自分でコンクリートを作ってみましょう。

Do it Yourself & Save

コンクリートの作り方

- ①砂とセメントをよく混ぜるように空練りします。
- ②空練りしたものに砂利を加え、さらに空練りをします。
- ③水をすこしづつ加えてよく練り上げます。



※塀の基礎や土間に打つときはソフトクリームぐらいの固さに、テラスなど型枠を作って流しこむ場合は、もう少し柔らかめに練ります。

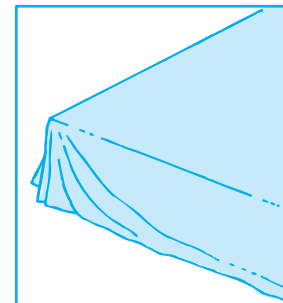
2 底に砂利を敷きます。

枠の中に大きめの砂利を敷き詰めて、角材で突き固めてください。他にブロックの破片や割りぐり石をいれても大丈夫です。



5 養生が大切です。

表面に養生シートか濡らした段ボールをコンクリートに、べったりくっつかないようにしてかぶせて4~5日おきます。

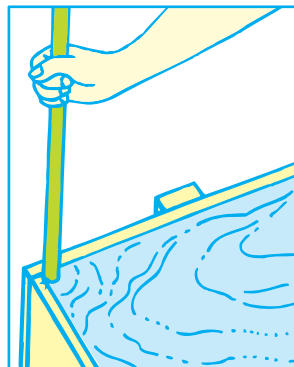


コンクリートとモルタルとノロの違い

コンクリート	セメントに砂と砂利を混ぜ、水で練ったものをいいます。
モルタル	セメントに砂だけを混ぜて水で練ったものをいいます。
ノロ	セメントだけを水で練ったもので、タイルの目地やモルタル面のひび割れなどの補修に使用します。

3 コンクリートを流しこみます。

柔らかめに練ったコンクリートを枠の中に流しこみ、隅を棒でつついて、角にまできっちり流れこむようにします。



6 枠はずします。

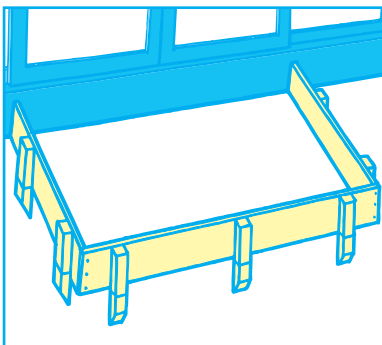
4~5日経ってから、杭をまず抜いてから枠はずしてください。枠は釘をまず抜いてから、木をあててかなづちで軽くたたいてはずしてください。



お勝手口の上り口(たたき)を作ってみましょう

1 型枠を作ります。

作りたい高さの幅をした板(厚さ15mm)を枠になるように釘で止めます。そして枠の外に数カ所杭を打ちます。



4 表面をきれいにします。

板で表面を均一にならし、余分なコンクリートを取り除いてください。そしてほうきを水に濡らして平らになでつけます。



7 モルタルで仕上げます。

表面に水を打ってから、モルタルを練ってコンクリートを隠す程度にコテで下塗りしてください。その後厚めに上塗りします。その際ほんの少し勾配をつけて水がたまらない工夫をしてください。

